



学校だより

令和6年度2月

内灘町立向粟崎小学校
令和7年1月31日
校長 英 利恵

本校 HP



スマホやタブレットで学校だよりを閲覧されている場合は、QRコードをタップすると本校 HP が閲覧できます

幸せになる算数「思いやり算」



3学期が始まり、あっという間に2月を迎えるようとしています。今年は、今のところ降雪が少なく、子どもたちが安全に登校している様子にはっとしているところです。学校では、子どもたちの心温まる姿がたくさん見られます。5年生は、6年生に感謝の気持ちを伝える「ありがとう会」の成功に向けて、自主的に準備を進めているようです。職員室に、模造紙などを取りに来る子どものはきはきした話し方やきらきらした瞳にやりがいを感じます。また、全校をあげて取り組んでいる「なわとび運動」。縦割り班でなわとび練習をしたり、学年ごとに8の字大会をしたりと工夫しながら体力向上に向けて活動していますが、互いに教え合う姿、「がんばれ」と声をかけ合う姿には、心が癒されます。そんな光景を見ていると、ふと「思いやり算」という言葉が頭をよぎりました。あまり聞きなれない言葉ですが、皆さんは耳にしたことがあるでしょうか。ずいぶんと前に、コマーシャルで流れていた言葉です。その当時は、なんとなく「素敵なお言葉だな」としか感じていなかったのですが、まさしく向っ子の姿は「思いやり算」につながるものがあると思いました。

「たし算」は「たす(+)け合う」心。お友達が困っている場面では、力を貸してあげる姿、助け合う姿が、相手にも自分にも温かな気持ちを感じさせ、信頼関係にもつながります。

「ひき算」は「ひき(−)うける」心。学校生活では、学級や委員会等で、いろいろな仕事を通して自主性や協調性を育んでいます。残念ながら、誰もが自分のやりたい仕事に取り組めるわけではありません。学級会で、みんなで話し合いながら決めていく中で、自分がやりたかった仕事を譲る子や他の人が面倒くさがる仕事に進んで取り組む子がいます。そして、その仕事に責任感をもって取り組んでくれるお陰で、学校生活が安心で豊かなものになります。

「かけ算」は「声をかけ(×)合う」心。何かあった時に、見て見ぬふりや他人事にとらえるのではなく、相手に寄り添って温かな声をかけることができると、相手は、次に進む勇気をもらうことができます。傷ついた心へのお薬にもなります。

「わり算」は「わけ(÷)合う」心。喜びも悩みも一人で抱えるのではなく、仲間と分け合うことで、一人では味わえない達成感を存分に感じたり、悩みが半減したりすることができます。そのような経験を通して、友達が親友へと変化していくのだと思います。

「思いやり算」が広がることで、向粟崎小学校が、どんどん温かな学校になっていってほしいです。2月は「たすけ合う」「ひきうける」「声をかけ合う」「わけ合う」をキーワードにして様々な行事を体験してほしいと願っています。ご家庭でも、声掛けをお願いします。

今月も学校教育活動へのご理解、ご支援をお願いいたします。



6年生から5年生へのバトンパス！～はまなすタイム～

1月29日(水)にはまなすタイムの活動がありました。縦割りグループ活動として、はまなすタイムだけでなく、月・水・金曜日のそうじ、運動会の応援合戦など一年を通してグループとしての活動をしてきました。いつもは、6年生がはまなすタイムの遊びの計画を立てたり、会の進行をしたりしてみんなをリードしてくれましたが、今回は5年生と6年生が一緒に計画を立て、5年生にも会の運営にかかわるチャンスがありました。来年度、新6年生として迷うことなく活動をスタートできるように、6年生から教えてもらって今回のはまなすタイムを開きました。毎年、このようにして、学校のリーダーとしての役割を受け継いでいるんです。まさに、6年生から5年生へのバトンパスです。



みんなと一緒にゲームなどをして遊んだあと、引き継ぎ式を行いました。6年生から5年生へのメッセージには5年生へのアドバイスのほかに、自分たちががんばってきた満足感が感じられました。また、5年生からの一言には、来年がんばっていくぞという決意が表っていました。昼休みの、決して長くはない時間でしたが、子供たちが相手を思いやり、仲間を大切にしようとする大事な時間となりました。



2月以降の主な行事について

- 2月3日(月)全校集会
- 2月21日(金)6年生ありがとう会(2,3限)
- 3月3日(月)全校集会&ボランティアさんへの感謝の会
- 3月18日(火)卒業式(1,2年生は臨時休校)
- 3月24日(月)修了式&離任式
(卒業生も参加 日程は後日お知らせします)

感染症の予防を

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など、感染症の流行が心配されています。今年度、本校では授業の打ち切りや学級閉鎖などの措置は行われていませんが、まだ安心はできません。これから、「6年生ありがとうございます」や「卒業式」の練習が始まっていますので、感染による欠席が増えてしまうと行事そのものにも影響が出てきます。

学校では、これまでも手洗いや換気などの感染対策を講じながら学校教育活動を進めていますが、意識が低くなった時に「大流行」…ということも考えられます。ご家庭におかれましては、お子様の体調管理や登校前の健康観察などに十分ご配慮いただき、必要に応じてマスクを着用するなどのご協力をよろしくお願いいたします。



きれいな内ばきで

PTAの方から、定期的に内ばきを持ち帰るように声をかけて欲しいというご意見がありました。月末には持ち帰る習慣にしている学校もあるので、向小でも今から内ばきを持ち帰る声掛けをします。学年によっては、自分で内ばきを洗ってみるのもいいですね。

教育相談の予定について

<スクールカウンセラー来校日>

幸崎 美津男先生(金曜日9:00~12:00)

2月6日・13日・20日・27日(金)

相談希望は学校(076-238-3054)にご連絡を。

<町教育センター相談日>

公認心理師・臨床心理士 高村 梓 先生

2月6日・13日・20日・27日(木)

13:30~16:20

公認心理師・臨床心理士 橋本 玲子先生

2月7日・21日(金) 13:30~16:20

相談希望は町教育センター(076-286-5481)にご連絡を。

